美山啓明小学校　環境学習プログラム学校訪問　結果報告書

［日　　時］
令和３年１０月２２日（木）　１０：３０～１１：３０

［出 席 者］
（１）学校側出席者
美山啓明小学校教頭、上味見地区 NPO 法人自然体験共学センタースタッフ
（２）市側出席者
福井市環境学習プログラム学校訪問員１名、福井市学校教育課職員１名、環境政策課職員２名

［訪問内容］
・福井市環境学習プログラムにかかる取組の確認
・足羽山どんぐりプロジェクトの実施

［講　　評］　※ESD のポイントを踏まえ取り組まれているかを中心に講評しています。

<能力・態度>

批判的に考える力	①
未来を予測して計画を立てる力	②
多面的・総合的に考える力	③
コミュニケーションを行う力	④
他者と協力する態度	⑤
つながりを尊重する態度	⑥
進んで参加する態度	⑦

<概念>

多様性	①
相互性	②
有限性	③
公平性	④
連携性	⑤
責任性	⑥

概念を理解するために必要な（身につけるべき）能力・態度

	環境の取組	能力・態度	概念
Ⅰ	≪環境学習≫ ・田植えや稲刈りの米作り体験をします。 ・校内に緑のカーテンを作ります。 ・全校で稚鮎の放流体験活動を行います。	③、④、⑤、⑥、⑦	①、②、⑤、⑥
		所感	
		学校訪問当日は、どんぐりプロジェクトののち、学校側からオリジナル資料に基づいて、環境学習の実践内容について報告を受けた。 まず市担当者から５・６年生を対象に「どんぐりプロジェクト」の趣旨を説明したうえで、グループに分かれて、どんぐり種子のポットへの植え付け作業を行った。 児童たちが事前にプロジェクトの内容を理解し、先生へのどんぐりを模したかぶり物を作成するなどの準備をしてくれ、自主的な楽しみを考	

<table>
<tr><td></td><td></td><td colspan="2">え、作り出していたことはうれしいことだった。また、稚鮎の放流体験は有意義だと思う。その際、アユの生態や放流した稚鮎がどの程度の割合で大きくなれるのかまた人に食べられるかなど、足羽川漁業協同組合や福井県内水面漁連などの協力を得て、児童たちに調べさせる学習も有意義だと考える。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">Ⅱ</td><td>環境の取組</td><td>能力・態度</td><td>概念</td></tr>
<tr><td rowspan="3">≪節電・節水の取り組み≫
・全校に節電・節水を呼びかけます。
・歯磨きのときにはコップを使用して、水が出しっぱなしにならないようにします。</td><td>④、⑤、⑦</td><td>③、⑤、⑥</td></tr>
<tr><td colspan="2">所感</td></tr>
<tr><td colspan="2">地道な取り組みですが、今後も継続していってほしいと考えます。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">Ⅲ</td><td>環境の取組</td><td>能力・態度</td><td>概念</td></tr>
<tr><td rowspan="3">≪ゴミの軽減・リサイクル≫
・各教室にエコペーパー袋を用意し、古紙のリサイクルに努めます。
・教室や職員室などでゴミの分別を徹底します。</td><td>④、⑤、⑥、⑦</td><td>③、⑤、⑥</td></tr>
<tr><td colspan="2">所感</td></tr>
<tr><td colspan="2">教職員の取り組みとして、印刷室の整理整頓が報告されたが、こうした活動も資源の有効利用や無駄の削減につながると思う。
なお、古紙（新聞や雑誌）やアルミ缶の回収は、ともすればマンネリ化しがちですので、その成果（回収量や金額など）を発信することを検討してほしいと思う。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Ⅳ</td><td colspan="3">その他の所感</td></tr>
<tr><td colspan="3">小規模校であり、マンパワーの面などで計画した取り組みが計画通りには進められないなど何かと気苦労も多いと思いますが、里地・里山に位置する地の利を活用し、今後とも足羽川漁業協同組合やＮＰＯ法人自然体験共学センターなどとの協力関係を維持・発展させていただくことを期待します。
５・６年生の児童に対し、来春のどんぐりの発芽期までに、もう一度、コナラやクヌギなどどんぐりのできる樹木が生息することの意義（ギフチョウが大切なのではなく、ギフチョウが生息できる環境を再生することが重要など）を理解させてほしいと思います。
とくに、このどんぐりプロジェクトの一環として行っている児童によるどんぐり種子の植え付けは、児童間の発芽率競争を目的とするわけではありません。したがって、来春には、まちまちの結果になるであろう発芽結果の受け止め方について、発芽しない種子の方が多いことも自然の摂理であることなど、難しい内容で面倒をおかけしますが、児童に適切に指導・対応してほしいと思います。</td></tr>
</table>

［訪問の様子］